

## 組合に加入して安心して仕事をしよう！

《みんなは一人のために、一人はみんなのために》

組合員の皆様、周りに組合に加入したいと思っている方はおられませんか？あるいは組合に加入した方がよい人はおられませんか？是非、声をかけてあげてください。組合に加入するのに、どのような事が問題で加入を見送られているか、あるいは迷っておられるか、聞いてみてください。これから2月後半になると、臨時大会にむけた分会の開催をお願いすることになります。その分会で執行委員に、声をかけた結果をお教え下さい。組合加入に関する疑問や問題点を解決し、一人でも多くの方に組合に加入頂き、安心して仕事ができる環境を実現していきたいと考えています。

よろしくお願い致します。

## 臨時大会に向けて、分会討議を進めよう！！

来る3月6日(金)、第96回臨時大会を開催します。職場で起こっている諸問題について労組でどのような取り組みをしていくべきかを話し合い、春闘要求を打ち出すための大事な大会です。各分会におかれましては議案書を材料にした活発な討議、ならびに代議員の選出をよろしく申し上げます。

分会で出された意見は今後「あゆみ速報」でも紹介していきます。

## 第96回原研労組臨時大会

大会期日：2009年3月6日(金) 13:00から17:00

開催場所：村松コミュニティセンター(東海村) 2階 会議室

議 題：第1号議案 第60期、運動の中間総括と春闘方針

第2号議案 組合規約の改正

第3号議案 ストライキ権の集約

## 中央委員会開催のお知らせ

日時：2月18日(水) 18:30~

場所：原科研 第1研究棟1階 第5会議室

議題：臨時大会議案書の構成の承認、  
活動報告、その他

中央委員の方々は準備をお願い致します。

## 分会長会議開催のお知らせ(時間が変更されました。)

日時：2月19日(木) 12:30~、18:00~

2月20日(金) 12:30~

場所：原科研内 原研労組事務所

議題：臨時大会議案書の説明、分会開催のお願い  
その他

各分会の分会長の方は3回のいずれかに必ずご参加下さい。

## 2009年春闘に向けた賃金・諸要求アンケートから

昨年、組合員の皆様にご協力頂き、2009年春闘に向けた賃金・諸要求アンケートを実施致しました。皆様から頂きましたご意見を、少しずつ紹介させていただきます。ご協力頂いた皆様、どうもありがとうございました。

<No4742 のつづき>

### 【今後の運動の進め方や労組の取り組みについて】

- (7) 3年後に消費税10%にする話も聞こえてくる。したら、賃金は年2%ぐらい毎年上げなくては、消費が落ち込むではないか。
- (8) 人事評価制度は、詰る所金の奪い合いであるから職場の倫理観の低下を招き、さらには現場を知らない職員が増えている現状(下請化の蔓延状態)から言って地域の原子力の不安定性の増大を招くと予想されるゆえ、絶対反対。

- (9) 人事評価制度については、現状では労組の道理に基づく主張で悪用に歯止めをかけているが、気を緩めると管理の道具にされる。これを食い止めるためには少しずつでも組合員を増やす必要があると思う。
- (10) 人事評価において、サイクル機構の時に散々な評価を受けてきましたが、その再来になることは明らかです。なぜなら、語弊があるかも知れませんが、悪いことした人間だけが上に立っているからです。例えば、事故かくしとかです。  
そのような意味で現在の労組に加入でき、組合員の権利や利益を守る運動に参加できることを嬉しく思います。
- (11) 派遣・請負・出向などの労働者供給 天下りなどの問題に取り組んでほしい
- (12) 人事評価制度については、調停会議は、始めから結果が見えている、ただ形式的にやっていると思う。  
また、人間関係に不信をもたらすもので、制度に反対だ。
- (13) ユニオンにも原研労にも加入していない(旧原研の未加入者)に対し、機構は今後ユニオンへの加入の働きかけを行うのか？  
最近の新卒はユニオンに知らずに加入してしまっていると聞く。  
旧原研の未加入者には、ユニオンへの加入を迫られたら原研労へ加入するという者もいる。  
この先、原研労への加入促進に際して考慮しておくべきことと思う。
- (14) 稚拙・拙速に各種電子システムがイントラで利用されてしまった為に、本来見込まれる業務効率化が達成出来ていない。全体のバランスを見る者がいないのか。  
請負や派遣などの増加により、必要な業務知識の蓄積や継続が行われていない。指揮命令などについても、いつ、問題を指摘されても仕方ない状況がある。  
原研時代の業務課的職場がないために、技術職が事務職の業務をこなさなければならないなど、業務に慣れていない者に非常なストレスを与える環境となっている。
- (15) 心の病を負う方が増えている気がする。しっかりと原因を探求し、必要なケアがなされるように、機構に要求して欲しい。職場に任せては駄目。
- (16) 組織拡大と組合員であることのメリットを出してほしい。このままでは組織率が下がってしまいます。(少し強引でもいい?)  
人事評価や、その他の件で検討委員会みたいなものを作ってはどうか。(研対でやってるような)
- (17) 技術副主幹になった場合賃金が減るのはおかしい。多くなるべきである。
- (18) 組合と機構の交渉について、組合員に現状・進展が分かるように情報を伝えて欲しい。人事評価については、評価と昇給・昇格との関連を明らかにする努力をお願いします。仮に評価と昇給・昇格とは関係がない、ということであれば、昇給・昇格は如何にして決められているのか？
- (19) 運動を進めるにしても、組合の組織率を上げる運動をしないとどうしようもない。ぜひ、組織率を上げる運動を盛り上げて下さい。

## 科労協2009年春闘討論会に参加してみませんか！

科学技術産業労働組合協議会(科労協)主催で2月21日(土)13時から東京駅近く八重洲ホールで2009年春闘討論会が開催されます。この討論会での議論をもとに、科労協に所属する各法人(日本原子力研究開発機構、理化学研究所、宇宙航空研究開発機構、科学技術振興機構)に対しての統一要求書を作り、春闘に向けた運動を行っていきます。また、文科省交渉に関する議論も行われます。**参加のための交通費は組合から出ます。**17時前には終わりますので、一度参加してみたい、あるいは週末ちょっと東京に用事がある、という組合員の方がおられましたら、組合事務所、あるいは近くの執行委員に、是非、声をおかけ下さい。

## 組合員からの投稿欄

### WASTE F 北側に予定されている携帯電話中継基地局の建設に反対

昨年12月末、廃棄物安全試験施設(WASTE F)の北側、信号機のある5差路の空き地で、携帯電話中継基地局の鉄塔建設のボーリング調査が行われていました。原子力機構が、誘致したのでしょうか?このまま進むと、頭でっかちの40~50mの鉄塔が建設されることとなります。

ボーリング調査地点の鉄塔の倒壊範囲には、ホットセル施設であるWASTE Fがあります。また、その調査地点を取り囲むように、近辺には、TCA、FAC、高減容処理棟、環境シミュレーション試験棟が建っています。原子力施設の安全確保が最優先となっている機構で、わざわざ、倒壊、器物落下の可能性のある頭でっかちの高い鉄塔を、ホットセル施設に隣接して建てようとする感覚は、根本的にどこかおかしいのではないのでしょうか?

一旦建設されると、中継基地局からは、指向性の高い、強力な電波が、24時間発信され続けることとなります。この電波による健康被害については、賛否両論あり、いまだに十分には解明されていません。しかしながら、疑わしいときには、まず距離をとるという予防原則を優先するのが鉄則だと考えます。鉄塔建設予定地付近に勤務し、一日の3分の1を過ごす人々は、20年、30年と勤務する長い期間、その電波の影響を直に受けることとなります。こうしたことに気遣いながら仕事をしなければならない職場環境は、決して良い職場とは言えません。

こうした理由から、WASTE Fの北側空き地に予定されている携帯電話の中継基地局の建設に反対します。

(化学分会 三田村久吉)